

洗足池周辺における景観形成について

1. 景観形成を図る背景と目的

- ・次の2点を踏まえ、次年度以降、洗足池周辺における良好な景観形成を目的として、現況調査等を行うとともに、地元のまちづくりと連携しながら、景観形成のあり方について検討していく。



洗足池公園

①地元の景観まちづくりの活発化

- ・（社）洗足風致協会を中心とした地元町会・商店街等により、洗足池駅から洗足池方面への眺望を阻害している、中原街道を横断する歩道橋の撤去を求める運動が行われている。
- ・また、（社）洗足風致協会所有の事務所・ボートハウスの建替えによる、中原街道から洗足池への眺望の確保に関する検討など、地元を中心とする景観まちづくりが行われている。



洗足池駅と洗足池公園の間にある歩道橋



（社）洗足風致協会所有の
事務所・ボートハウス
（写真右手の建物、園内から見た場合）

②景観上重要な位置づけにある洗足池公園

- ・洗足池を含む洗足池公園については、大田区景観計画において洗足池が景観資源【海・河川・運河等】、洗足池公園が景観資源【公園・緑地】及び景観重要公共施設、また、南側に面する中原街道の洗足坂が景観資源【坂道】に指定されている。
- ・公園周辺は都市計画上、風致地区及び地区計画に指定されている。
- ・洗足池は「名勝に関する総合調査」（文化庁、平成 25 年）において、名勝地一覧表に掲載され、「重要」と評価されている。
- ・公園内及び公園周辺には区が所有し、国の有形登録文化財で大田区景観計画においても景観資源【文化財】に指定されている鳳凰閣（旧清明文庫）をはじめとした歴史資源もある。
- ・以上のことから、洗足池公園は景観形成上重要な場所となっている。



洗足池周辺の大田区景観計画及び都市計画の主な位置づけと資源の分布



洗足池周辺にある
国の有形登録文化財である鳳凰閣
(旧清明文庫)



洗足池のほとりにある
国の有形登録文化財である妙福寺祖師堂
(旧七面大明神堂)

2. 調査検討項目

- ・地元の景観まちづくりの活発化や洗足池公園が景観上重要な位置づけにあることを踏まえ、調査検討項目は次の2点を想定している。

①公園内及び公園周辺における視点場の設定と視点場からの眺望景観の保全

- ・次の2点の眺望景観の保全のあり方を検討する。

検討項目	内容
洗足池公園内から周囲を見渡した場合の眺望景観の保全	公園内の弁財天や周囲の散策路等から公園外側への眺望を保全する必要があると考えられる。
洗足池周辺から洗足池への眺望景観の保全	主要な視点場と想定される東急池上線洗足池駅駅前（中原街道等）から、洗足池を見た場合の眺望を保全する必要があると考えられる。



洗足池公園内から周囲を見渡した場合の景観
公園外側に高い建物などなく周囲を見渡せる

②景観形成重点地区などへの指定の検討

- ・大田区景観計画では景観まちづくりの推進を掲げ、景観まちづくりを支援するための制度（地域力を生かした大田区まちづくり条例等）の活用や区として重点的に景観形成を進める地区である景観形成重点地区の追加指定などを推進していくこととしている。
- ・それを踏まえ、洗足池周辺についても、景観形成重点地区の指定等を検討する。